



研究会概要

趣旨

近年、多列CTや高磁場MRIの高性能化は著しく、3次元画像法を用いて臓器や病変を立体的に把握することが可能となると同時に超音波ドプラー・エラストグラフィ、サーモグラフィなどの形態だけでなく、機能も詳細に評価できるようになってきました。また、従来の写真を用いた画像評価もモアレトポグラフィなどにより客観的な評価ができるようになってきました。

これらの高度に進んだ画像診断法を美容医学を含む抗加齢医学と結びつけることは重要であり、抗加齢医学と画像診断学の専門医が一同に会し、加齢について深く研究することは意義深いと考え、本研究会の設立を企図しました。本研究会は抗加齢医学への画像診断学の貢献の科学的根拠を確率することを目的に活動します。

活動内容

- ・加齢画像研究会を立上げ、本年に第3回加齢画像研究会を開催**(10月、京都にて開催)**
 - 各領域の専門医に、エビデンスを軸とした正しい治療方法の啓発に寄与
- ・3次元画像構築等に関する技術革新への寄与
- ・医療機関との共同研究を実施。客観的画像評価による、治療効果を検証
- ・化粧品メーカー、食品メーカーと客観的画像評価に関する共同研究を実施

世話人一覧

代表世話人

中島 康雄 聖マリアンナ医科大学 放射線医学講座 教授 (放射線科)

副代表世話人

奥田 逸子 国際医療福祉大学三田病院 放射線診断センター 准教授 (放射線科)

世話人

秋田 恵一 東京医科歯科大学 臨床解剖学分野 教授 (解剖学)

阿部 浩一郎 医療法人社団研美会 青山研美会クリニック 理事長 (美容外科、形成外科)

一瀬 晃洋 神戸大学大学院医学研究科形成外科学 特命准教授 (美容外科、形成外科)

煎本 正博 イリモトメディカル 代表 (放射線科) 【事務局長兼任】

大慈 弥 裕之 福岡大学医学部 形成外科学 教授 (美容外科、形成外科)

柏谷 元 岩手医科大学 形成外科学 助教 (美容外科、形成外科)

米虫 敦 関西医科大学 放射線科学講座 助教 (放射線科)

米虫 隆貴 心斎橋美容外科 (美容外科、形成外科)

佐藤 博信 福岡歯科大学 医科歯科総合病院 補綴科 教授 (歯科)

島田 和幸 東京医科大学 人体構造学分野 客員教授 (解剖学)

白壁 征夫 サフォッククリニック 院長 (美容外科、形成外科)

杉村 和朗 神戸大学医学部附属病院 病院長 放射線科教授 (放射線科)

高原 太郎 東海大学 工学部医用生体工学科 教授 (放射線科、医用工学科)

辻本 文雄 聖マリアンナ医科大学病院 超音波センター センター長 臨床検査医学教授 (放射線科)

萩家 康弘 福岡歯科大学 口腔顔面美容医療センター 准教授 (美容外科、形成外科)

平田 和明 聖マリアンナ医科大学 解剖学講座 教授 (解剖学)

監事

水沼 仁孝 日本赤十字社那須赤十字病院 放射線科 副院長 放射線科部長 (放射線科)

アドバイザー

北島 正樹 国際医療福祉大学 学長 (外科)

大阪3Dプリンタービジネス研究会様へ

現在、医療において3次元での画像評価については診断・治療に非常に有効であることが謳われており、医療の質の向上に3次元評価が高く貢献すると言われています。

特に抗加齢領域において、加齢画像については2次元での画像評価による治療効果の判定には限界があり、皮膚のたるみや筋肉の凹凸、組織の移動等は3次元での解析が必須となっております。

今後、医療の質の向上に寄与できるような貴社の技術の応用に期待しております。本領域にご興味ございましたら、是非ご一報下さい。

【連絡先】

EIIS事務局 担当 秋山

support@eiis.or.jp